

第68回日本体力医学会大会のご案内（第2報）

第68回日本体力医学会は現在のところ以下のように準備を進めております。発表の登録および学会誌「体力科学6号」一般発表抄録の原稿提出はすべて大会ホームページ上で行います。本大会の一般発表への応募は学会員に限りませんが、共同研究者は学会員でなくともかまいません。

記

1. 会 期：平成25年9月21日(土)、22日(日)、23日(月・秋分の日)
2. 会 場：日本教育会館・学術総合センター（東京都千代田区一ツ橋）
3. 大 会 長：栗原 敏（東京慈恵会医科大学・理事長）
4. 大会事務局：東京慈恵会医科大学・分子生理学講座内
第68回日本体力医学会大会事務局
事務局長：竹森 重
〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8
TEL：03-5400-1200（内線2216） FAX：03-3431-3827
E-mail：tairyoku68@jikei.ac.jp

運営事務局：株式会社 学会サービス
担当：中本 明
〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町7-3-101
TEL：03-3496-6590 FAX：03-3496-2150
E-mail：tairyoku68@gakkai.co.jp

5. 大会プログラム（予定）
 - (1) 大会長講演
 - (2) 特別講演
 - (3) 国際セッション
 - (4) シンポジウム
 - (5) ワークショップ
 - (6) 一般研究発表（口頭）
 - (7) 学会賞受賞講演
 - (8) ランチョンセミナー
 - (9) 都民公開講座
 - (10) 持久走大会（要項を大会ホームページ・大会予稿集に掲載します。）

※シンポジウム・ワークショップの公募はありません。

※プログラムの内容は決定次第、本大会ホームページ上で随時更新いたします。

第68回学会大会ホームページ：<http://www.gakkai.co.jp/tairyoku68/>

参加登録方法

1. 参加登録の方法

大会に参加するには参加登録が必要です。参加登録の方法は、事前登録および当日登録があります。事前登録は大会ホームページ上で、当日登録は大会会場受付で行います。なお、事前登録され、大会参加費を納入された方には大会開催前に予稿集、大会参加証をお送りいたします。

2. 大会参加費

大会運営費の節約に努めておりますが、東京は会場費が多くかかりますことから前回大会よりも1,000円多くご負担いただくことを予定しております。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

学会会員	事前登録	一般	11,000円	学生	6,000円
	当日登録	一般	13,000円	学生	8,000円
非会員		一般	13,000円	学生	8,000円

※非会員の参加登録は当日登録のみとさせていただきます。

3. 事前登録

(1) 事前登録期間

平成25年4月3日(水)～7月31日(水) 正午まで

(2) 事前登録の方法

事前登録はホームページ上で受け付けます。大会ホームページの参加登録のタブから、案内に従い、登録を行って下さい。

第68回学会大会ホームページ：<http://www.gakkai.co.jp/tairyoku68/>

(3) 大会参加費の支払い方法

大会参加費は、銀行振り込みでお支払い下さい。振込みの際には、登録受付番号が必要です。登録受付番号は、オンラインにて個人情報登録の完了画面と、メールでお知らせいたします。

【銀行振込先】

銀行名：三菱東京UFJ銀行（コード0005） 虎の門支店（店番号041）

口座番号：0232938 普通預金決済専用型

口座名義：68体力医学会事前登録 代表 栗原 敏

(ロクジュウハチタイリョクイガカイゼンノウカク タイホウ クリハラ トシ)

※オンライン登録を行ってから、送金者名の頭に登録受付番号(あなたの5ケタの数字)をつけて送金してください。振込手数料は参加者のご負担にてお願いいたします。

4. 当日登録

事前登録をされていない会員、非学会員の方が本大会に参加する場合は当日登録をしていただくことになります。大会開催期間中は、会場内に当日登録所を設置します。

国際セッションの演題募集のお知らせ

日本体力医学会では、ヨーロッパスポーツ科学学会（European College of Sport Science, ECSS）をはじめとする海外の学会との相互交流を促進し、学会員の学術レベルを高めることを目的として、若手研究者を中心とした交流事業を平成11年度より実施しております。

今大会でも日本と海外の研究者の参加による「国際セッション」を開催いたします。発表形式は約15分～20分（質疑応答を含む）の口演の予定で、使用言語は英語です。発表を希望される方は以下の要領でご応募下さい。

【応募資格】

45歳以下の日本体力医学会会員

【応募方法】

1. 抄録作成要項

抄録は英文3,000文字以内（タイトルと演者、共同演者名、所属機関名は含めませんが、スペースは含みます）とし、MS Wordで作成して下さい。図表は使用せず、参考文献は抄録の最後に記載してください。

2. 送付方法

作成したファイルは電子メールに添付し、kats@tokyo-med.ac.jp宛に送付して下さい。電子メールの本文中には氏名、所属機関名、連絡先住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレスを記載して下さい。

3. 締め切り

平成25年5月31日(金) 正午まで

【連絡先】

〒160-8402 東京都新宿区新宿6-1-1

東京医科大学健康増進スポーツ医学講座

日本体力医学会国際セッション係

担当：勝村 俊仁

E-mail：kats@tokyo-med.ac.jp

TEL：03-3351-6141（内線237） FAX：03-3226-5277

【選考方法】

日本体力医学会渉外委員会で審査し、応募演題の中から原則として3演題を選出いたします。

【結果通知】

選考結果は直接本人に通知いたします。

一般研究発表演題登録のお知らせ

【登録資格】

一般研究発表の演題登録ができるのは、会員番号を持つ日本体力医学会員に限ります（会員番号は会員名簿に記載）。共同研究者は学会員でなくてもかまいません。非会員の方は、日本体力医学会ホームページからオンラインで、入会手続きを行ってください。（自動返信メールで会員番号が通知されます）FAX・郵送の場合は入会手続き後、会員番号がお手元に届くまでに数週間かかりますので、お早めの手続きをお願いします。

●入会申し込み・問い合わせ

事務局：一般社団法人学会支援機構内 日本体力医学会
〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4階
Tel：03-5981-6015（学会専用） Fax：03-5981-6012（学会支援機構）
E-mail：jpsfsm@asas.or.jp

【登録方法】

演題登録期間

開始：平成25年4月3日(水)

締切：平成25年5月21日(火) 正午まで

一般研究発表は口頭発表のみです。発表者としての一般研究発表の演題登録は、会員1名につき1演題に限ります。共同研究者としての演題登録は、何演題でもかまいません。

一般研究発表を登録された方の中から、一般発表に代えてシンポジウム・ワークショップの演者をお願いすることがあります。オンラインでの演題登録画面で、シンポジウム・ワークショップの演者になることを希望するかどうかをお尋ねしますので、奮ってご応募ください。演者に採択された方には、後日オーガナイザからご連絡を差し上げます。

演題登録は大会ホームページ上で演題応募のタブをクリックし、案内に従って進めてください。最初に演題登録した際に自動的に演題登録番号が発行されます。また、登録者ご本人に任意のパスワードを決めていただきます。登録番号とパスワードは、登録の変更と、後日の「体力科学6号」掲載用抄録の登録に必要となりますので忘れることのないようご注意ください。

大会ホームページURL：<http://www.gakkai.co.jp/tairyoku68/>

<本大会で一般研究発表された演題の抄録は学会誌「体力科学6号」に掲載します>

「体力科学6号」の掲載用一般演題抄録の登録期間

開始 平成25年7月上旬（採択通知到着後から）

締切 平成25年10月1日(火) 正午まで

締切を過ぎると「体力科学6号」への抄録の掲載ができません。

シンポジウム・ワークショップの演者になられた方は別途ご案内する方法に従って抄録を作成してください。「体力科学6号」の掲載用一般演題抄録を入力する必要はありません。

その他

- (1) 会員の使用するコンピューターの問題で演題応募ができない場合でも特別の配慮は致しません。余裕をもってご応募ください。
- (2) 登録番号、パスワードに関するお問い合わせにはセキュリティーの関係上応じられません。登録番号とパスワードは大切に保管してください。
- (3) トラブル発生などの情報は、ホームページ上に随時掲載いたします。

平成24年に査読をお願いした先生方は次の方々です

相澤勝治	垣花涉	芝崎学	樋口満
赤滝久美	檜村修生	菅原順	平野裕一
浅井英典	片寄正樹	杉崎範英	福崎千穂
東宏一郎	加藤えみか	鈴木和弘	福永哲夫
荒尾孝	金井章	鈴木秀次	藤井久雄
井澤修平	金田晃一	田内健二	藤澤宏幸
石井好二郎	金久博昭	高井洋平	藤野英己
石井直方	鎌田真光	高木英樹	藤原素子
石川知志	川上泰雄	宝田雄大	堀和子
石山育朗	川久保清	田口素子	三浦進司
泉重樹	衣笠竜太	竹島伸生	三浦哉
一之瀬真志	金憲経	田中喜代次	三上俊夫
井上芳光	木村みさか	田中茂穂	水村真由美
入江一憲	木目良太郎	田中史朗	宮川俊平
牛山潤一	清田寛	田中千晶	宮地元彦
宇高潤	久野譜也	谷本道哉	宮村実晴
浦辺幸夫	久保啓太郎	種田行男	宮本直和
江崎和希	神崎素樹	土江寛裕	森本茂
遠藤洋志	後藤寛司	鳥居俊一郎	山内潤一郎
大川裕行	小林寛和	長崎大孝	山崎文夫
大槻毅	小宮秀明	中澤公剛	山澤文裕
大野誠	小宮山伴与志	中島剛	山田悟
大野政人	小柳好生	中田由夫	山田陽介
岡浩一郎	小山勝弘	永田瑞穂	吉武裕
小粥智浩	近藤徳彦	永富良一	李廷秀
岡川暁	桜庭景植	中塘二三生	若原卓
岡田修一	佐々木一茂	中村好男	若吉浩二
小熊祐子	笹原千穂子	萩裕美子	
甲斐裕子	澤田亨	朴眩泰	
加賀谷善教	重松良祐	八田秀雄	

平成25年度日本体力医学会プロジェクト研究公募について

日本体力医学会プロジェクト研究（以下、プロジェクト研究）は、平成9（1997）年度に発足しました。日本学術会議体力科学研究連絡委員会から「日本人のための健康体力指標の標準化、及び健康増進・疾病予防のための身体活動に関する推奨・指針作成への提言」が出されたことを受けて、平成16年度からこの提言に関わるプロジェクト研究を公募して参りましたが、平成25年度の公募研究テーマが下記のごとくに決定しましたので、奮って応募いただくようご案内致します。

プロジェクト研究の全体像

1. プロジェクト研究は、日本人の健康維持・増進に関連した体力および身体活動・運動を主題とした研究であり、その成果として、社会に向けて勧告、指針などの提言がまとめられるものでなければならない。
2. 平成25年度は下記のいずれかの研究テーマに関わる研究課題に限定する。
 - 1) 特定保健指導(メタボリックシンドローム対策)に関する基礎的研究
 - 2) こどもの生活習慣と健康づくりに関する研究
 - 3) スポーツ科学(体力科学・体力医学)に関する研究
3. 多施設が共同研究を行うことにより、より優れた成果が出るような研究プロジェクトであること。その際に各研究者の役割を明確にすることが必要である。
4. プロジェクト研究の選考は学術委員会の下部組織であるプロジェクト研究委員会が行う。
5. プロジェクト研究の申請は、研究代表者（評議員）と数名の発起人が、研究計画書を共同で作成し、プロジェクト研究委員会に提出する。
6. プロジェクト研究委員会では提出された研究計画書を審査し、採択候補研究を選定する。なお、新規採用可能件数は1～2件である。
7. 採択された研究の代表者は研究計画を体力科学に掲載して、研究協力者を募集することも可能である。その場合、研究協力者の人選は研究代表者と発起人に一任する。また、プロジェクト研究委員会が必要と認める場合には、他の研究者を指名して加えることもできる。

8. プロジェクト研究委員会は研究計画に基づき研究費を配分する。研究費は主に調査や資料の収集などに当てるものとする。年間およそ100万円程度を限度として配分する。プロジェクト研究の研究成果は3年以内でまとめ、(1) プロジェクト研究委員会の審査を経て、理事会の承認を得ることとし、(2) 「体力科学」および日本体力医学会大会において公表する。（注：学会の公式見解とするかどうかは、理事会で審議する）

プロジェクト研究に応募される方は、研究代表者（評議員に限る）と数名の発起人が、以下の項目に沿って研究計画書をA4版にワードプロセッサで書き、平成25年4月30日までに下記の提出先にお送りください（電子メールによる提出も可）。研究計画の採否は追って、研究代表者に通知します。

研究計画書

1. 研究代表者名(署名捺印してください)、所属部署・所属大学など、住所、最終学歴（卒業大学または修了大学）と年月日、学位の有無、連絡先の住所、電話、ファックス、電子メールアドレス
2. 研究発起人名、所属部署・大学、最終学歴（卒業大学または修了大学）と年月日
3. 研究課題
4. 研究目的（200字以内）
5. 研究期間（3年以内）
6. 研究計画（200字以内）
7. 研究方法（400字以内）
8. 期待される研究成果（200字以内）
9. 研究費の使途（会合費、通信費、印刷代などの費目）に分けて概算を記載してください
10. この研究に関するこれまでの成果（原著、著書などの研究業績）を番号をふって書いてください

提出先 田中喜代次

日本体力医学会プロジェクト研究委員会委員長
〒305-8574 つくば市天王台1-1-1
筑波大学体育系
電話：029-853-2655 Fax：029-853-2986
E-mail：tanaka@taiiku.tsukuba.ac.jp

第24回日本体力医学会スポーツ医学研修会のご案内

本研修会は、基礎コースと応用コースに分かれ、それぞれ2日間、講義と実習を行います。救急救命法、健常者や生活習慣病罹患者に対する運動処方、筋力トレーニングおよびテーピングなど実習を主体とした研修会です。メタボリックシンドローム危険因子保持者などを対象とした運動指導等であり、アスリート対象ではありませんのでご注意ください。

尚、平成23年度より新たな講師陣を加え、1)喫煙や環境汚染および加齢による慢性閉塞性呼吸器疾患(COPD)の運動による改善効果の機序や運動処方、2)降圧剤など薬物治療受診者の運動指導の適否、配慮すべき事項など、3)機能的食品と運動療法併用によるメタボリックシンドローム危険因子改善効果など、4)体組成とくに内臓脂肪の意義およびその測定実習、などの内容を加えました。

全てのコースを受講して修了試験に合格し、所定の手続きをとると日本体力医学会健康科学アドバイザーの称号を受けることができます。称号取得を希望される方は、日本体力医学会に入会し、会員になっていただく必要があります。

この研修会には日本体力医学会の会員でない方も参加できます。また、他の研修会を受講し資格や称号を取得された方で、それらの更新に必要な認定単位取得のために本研修会を受講されても結構です。受講証明書を発行いたします。

多数の方のご参加をお待ちしております。尚、実習を行う関係上、各年度の募集人数に制限がありますことをご確認ください。

平成24年12月1日

日本体力医学会学術委員会・スポーツ医学研修会実行委員会

山内秀樹 碓井外幸 鈴木政登 太田 真 勝村俊仁 中島幸則

1. 会 場

会場は東京慈恵会医科大学西新橋校各会議室・大学1号館6F機能系実習室などです。

2. 日時および研修カリキュラム

(I) 基礎コース

運動生理学やスポーツ医学等の基礎的事項については既に習得されていることを前程にさらに進んだ生理学(神経・筋、呼吸、循環、代謝など)や生化学、栄養学および運動処方の基礎などを中心に学びます。ここで学んだことを基盤として、(II)応用コースへと進みます。

平成25年

7月5日(金)

9:00~10:30	運動と神経・筋
10:40~12:10	運動と呼吸
12:10~13:10	昼休み
13:10~14:40	運動と代謝(水・電解質およびエネルギー代謝)
14:50~16:20	運動と栄養
16:30~18:00	運動と循環
18:00~	懇親会(会費3,000円、参加自由)

7月6日(土)

9:00~10:30	運動処方の基礎
10:40~12:10	生活習慣病の運動処方(肥満・糖尿病・高脂血症)
12:10~13:10	昼休み
13:10~17:00	救急救命実習(人体模型を用いた実習)

(II) 応用コース

このコースの講義では、有疾患者または薬物治療中の場合の運動適用の可否や運動指導の実際について学びます。実習では、自転車エルゴメータによる運動負荷試験を行い、それと関連した血液・尿検査結果データを参考に運動

処方を作成する。さらに、高齢者や喫煙習慣保持者の健康を脅かす慢性閉塞性呼吸器疾患を反映する呼吸機能検査、糖尿病性腎症等の腎機能異常の有無を知る尿検査、およびメタボリックシンドローム罹患の上流因子として重要な内臓脂肪蓄積状態を知る体脂肪測定法などを実習します。その他に、テーピングや筋力トレーニング実習なども行われます。

8月2日(金)

9:00~10:30 高血圧およびその他の循環器疾患の運動処方
 10:40~12:10 運動器疾患の運動処方
 12:10~13:10 昼休み
 13:10~17:00 運動処方実習（自転車エルゴメータを用いた運動負荷試験、心電図記録、呼吸機能検査、尿検査、体組成測定実習）

8月3日(土)

9:00~12:00 運動処方の作成（前日の運動負荷試験で得られたデータを基に各被検者の運動処方を作成し、実施させる）
 12:00~13:00 昼休み
 13:00~17:00 テーピングおよび筋力トレーニング実習

8月4日(日)

10:00~12:00 修了試験

注意：講師の都合で講義時間割りが前後することがありますので、ご了承下さい。

3. 修了試験と称号について

基礎コースおよび応用コースの両コースを受講した方は、所定の修了試験を受験することができます。修了試験の合格者には合格証を発行いたします。また、修了試験合格後、所定の手続きを経て、日本体力医学会健康科学アドバイザーの称号を取得することができます。

修了試験は平成25年8月4日(日)10:00~12:00に東京慈恵会医科大学で行います。

※「日本体力医学会健康科学アドバイザー認定試験過去問集（最近8カ年400題）正解/解説付（2012年版）」（定価：2,000円+税）がありますので、ご利用下さい。

下記の“9. 申込書送付先および問い合わせ先”へお申込み下さい。

4. テキスト

担当講師が用意した講義資料を簡略なテキスト化し、それに準じて講義が行われます。

5. 受講料

受講料は（Ⅰ）基礎コース、（Ⅱ）応用コースおよび修了試験の全てを受講する場合は50,000円、単科コース（基礎コース、応用コースの各コースを単独受講）を受講する場合はそれぞれ25,000円（2日間コース）です。2コースの受講を原則としますが、定員に余裕があれば単科コースの受講も可能です。その年度に受講しなかったコースを次年度以降に受講すれば、全コース受講後修了試験を受験することができます。尚、学生受講者は30,000円（基礎・応用コース）と致します。ただし、学生証の呈示が必要です。

6. 受講資格と定員

スポーツ医学研修会受講資格は特に定めませんが、2コース受講後に行われる修了試験に合格し、日本体力医学会“健康科学アドバイザー”の称号取得申請を希望する方は日本体力医学会会員でなければなりません。但し、自己研鑽のために本研修会を受講される方や他団体の資格や称号の登録更新のための認定単位取得が目的の場合は日本体力医学会会員になる必要はありません。定員は各コース40名です。

7. その他

健康運動指導士、実践指導者の登録更新に必要な履修単位90分1単位（講義題目8科目認定）およびTHPではそれぞれ基礎コース5単位、応用コース5単位が認定されます。

8. 申し込み方法

本研修会受講希望者は、葉書またはFAXで、日本体力医学会スポーツ医学研修会を受講したい旨を下記までご連絡下さい。仮申込受付後、申込書類をお送りいたしますので要領に従いお申込下さい。なお、申込に際し、受講料をご案内の口座に2週間以内にお振込みください。お振込みをもって正式な申し込みとさせていただきます。定員に達し次第、締め切らせていただきますのでご了承下さい。受講票、受講料などの連絡は、受講通知とともに後日ご案内させていただきます。

なお、申し込みが20名に満たない場合には中止させていただきますのでご了承ください。その時には受講料を払い戻しますが、本人都合による返金には応じられませんのであらかじめご了承下さい。

9. 申込書送付先および問い合わせ先

〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-18 小石川アーバン4F
 一般社団法人 学会支援機構内
 日本体力医学会スポーツ医学研修会 係
 電話：03-5981-6015 FAX：03-5981-6012
 E-mail：jspfsm@asas.or.jp

第24回日本体力医学会スポーツ医学研修会 仮申込書

下記の通り、研修会の受講を申込めます。（該当する□にレ印をつけてください。）

第24回 基礎コース

第24回 応用コース

試 験

氏 名 _____

連絡先 〒 _____

TEL： _____ E-Mail： _____

平成25年日本体力医学会関東地方会の開催予定

平成25年に開催される関東地方会は、次の通りです。地方会のご案内および演題募集は、逐一「体力科学」および「日本体力医学会ホームページ」にてご連絡を申しあげます。また、プログラム案内もでき得る限り「体力科学」の紙面および「日本体力医学会ホームページ」活用を考えております。皆様の演題応募ならびに積極的なご参加をお待ち申し上げます。

第157回日本体力医学会関東地方会

開催日：平成25年3月30日(土)
 会場：日本体育大学世田谷キャンパス
 (東京都世田谷区深沢7-1-1)
 最寄り駅：田園都市線桜新町駅より徒歩15分
 (<http://www.nittai.ac.jp/access/tokyo.html>)
 [一般演題の締め切り予定：平成25年1月8日]
 当番幹事：中里浩一(日本体育大学・運動生理学)
 TEL：03-5706-0821(直通)
 E-mail：nakazato@nittai.ac.jp

第158回日本体力医学会関東地方会

開催日：平成25年7月13日(土)
 会場：立教大学新座キャンパス(埼玉県新座市北野1-2-26)
 [一般演題の締め切り予定：平成25年6月上旬]
 当番幹事：石渡貴之(立教大学コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科)
 TEL：048-471-7327 FAX：048-471-7327
 E-mail：ishiwata@rikkyo.ac.jp

第159回日本体力医学会関東地方会

開催日：平成25年12月予定
 会場：電気通信大学(東京都調布市調布ヶ丘1-5-1)
 [一般演題の締め切り予定：平成25年11月中旬頃(未定)]
 当番幹事：狩野豊(電気通信大学大学院情報理工学研究所)
 TEL：042-443-5586 FAX：042-443-5590
 E-mail：kano@pc.ucc.ac.jp

関東地方会事務局

聖マリアンナ医科大学 生理学
 吉岡 利忠
 TEL & FAX 044-977-3915

第4回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会開催のご案内

大会長 濃沼 信夫(東北大学教授)
 名誉大会長 村井 嘉浩(宮城県知事)

1. 会期 2013年5月17日(金)～19日(日)
2. 会場 仙台国際センター
3. メインテーマ
『新しい地域医療を拓くーがんばろう日本ー』
4. 主要プログラム(予定)
 - オープニング講演
 - 特別講演
「日本の覚悟」(仮題) 柳田 邦男(ノンフィクション作家)
「突破する力」 伊藤 智也(ロンドンパラリンピック銀メダリスト)
 - 特別シンポジウム 座長
「大災害で地域医療をどう守るか」
石井 正(東北大学教授・元石巻赤十字病院部長)
「総合医か総合診療医か」 福井 次矢(聖路加国際病院院長)
 - シンポジウム 座長
「今時の患者トラブルにどう対処するか」
尾藤 誠司(国立病院機構東京医療センター医長)
「地域におけるがん対策」 曾根 三郎(JA高知病院院長)
「地域力と医療再生」 内藤 広郎(みやぎ県南中核病院院長)
「どうする健康格差と不平等」
近藤 克則(日本福祉大学教授)

「あなたのための医療安全」

- 森本 剛(近畿大学救急総合診療センター教授)
- 「在宅・看取りの今」 川島 孝一郎(仙台住診クリニック院長)
- 「訪問診療・看護を創る」
川合 秀治(松原クリニック訪問診療部長)
- 「新しい医療計画で何がかわるか」
永井 康徳(たんぼぼクリニック理事長)
- 「臨床倫理とプロフェッショナルリズム」
大生 定義(立教大学教授)
- 「再び問う 老いのケア」
太田 秀樹(医療法人アスミス理事長)
- その他のシンポジウム (18件)

- Meet the Expert (6件)
 - ワークショップ (31件)
 - インタレストグループ (8件)
 - PCAT活動報告会
 - International Session
 - 学術セミナー (10件)
 - 被災地視察(石巻市)
5. 一般演題の募集
 【応募期間】 2012年10月1日(月)～2013年1月10日(木)
 【応募方法】 ホームページ(<http://www.c-linkage.co.jp/jpca2013/>)をご覧ください。

編 集 後 記

会員の皆様、あけましておめでとうございます。2013年最初の体力科学（第62巻1号）をお届けします。本号には、肥満や高齢社会といった現代的課題に挑戦した原著論文やノート、計6編が掲載されております。

昨年はノーベル医学・生理学賞に山中伸弥教授が受賞されるという大変喜ばしい出来事がありました。一方、化学賞には米国のレフコヴィッツ教授が受賞されました。受賞内容はGタンパク質共役受容体に関する一連の業績によるものです。私事で恐縮ですが、この受賞の報に接したとき、 β アドレナリン受容体の運動による変化を研究していた助手の頃、レフコヴィッツ教授の論文を読んで勉強し、そして引用させて頂いたことを思い出しました。今あらためてレフコヴィッツ教授の論文の被引用回数を調べてみると、1993年のJBC誌論文の被引用数

827を筆頭に、被引用数500を超える論文が14本あり、hインデックスは106でした。また、山中教授は、2006年のCell誌論文の被引用数が4666、hインデックスは48となっています。流石です（数値はScopus, 2013年1月8日現在）。

さて、本学会の英文誌JPFSMもPubMedへの掲載、インパクトファクターの獲得に向けて奮闘中です。僭越な言い方ですが、この両者が揃ってはじめて日本の体力科学が世界に発信され、JPFSMに掲載された論文が世界中の研究者の心をときめかす、ということが起こるのでしょうか。日本体力医学会会員の皆様のご協力をお願いします。本年もどうぞよろしく申し上げます。

井澤鉄也

The Japanese Journal of Physical Fitness and Sports Medicine Vol.62, No.1

体 力 科 学 第 62 巻 第 1 号

平成 25 年 1 月 25 日 印 刷

平成 25 年 2 月 1 日 発 行

編集兼発行者	鈴木政登
発行所	〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 小石川アーバン4階 一般社団法人 学会支援機構 日本体力医学会
編集事務局	〒997-0854 山形県鶴岡市大淀川字洞合1-1 鶴岡印刷株式会社内 「体力科学」編集事務局 TEL・FAX(共通) 0235-22-3120 E-mail: hj-tairyoku@turuin.co.jp
印刷所	〒997-0854 山形県鶴岡市大淀川字洞合1-1 鶴岡印刷株式会社
